

令和5年10月3日

報道機関各位

長岡市立中央図書館長



## ～館長が語る「アーカイブ」の過去・現在・未来～ 「第2回 れきぶん講演会」を開催

市の歴史に関する文書の保存や調査・研究の相談などを行う「歴史文書館<sup>れきしぶんしょかん</sup>」では、このたび、郷土の歴史文書を後世に伝えていく意義を考える講演会を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 第2回 れきぶん講演会

#### 「「アーカイブ」って何だろうー長岡市歴史文書館がめざすもの」

- 1 日 時 10月21日（土）午後2時～3時30分
- 2 会 場 長岡市歴史文書館  
（長岡市長倉西町458番地7（旧サンライフ長岡））
- 3 参加者 約60人（先着）
- 4 申し込み 来館または下記へ電話
- 5 講 師 田中 洋史（歴史文書館館長、長岡郷土史研究会会員）
- 6 内 容
  - ・「れきぶん講演会」は、最新の歴史研究や館の活動の成果を紹介するため、歴史文書館が定期的で開催する講演会です（今年度は3回開催を予定）。
  - ・全国のアーカイブ施設（記録の保管施設）の現状と課題を紹介し、歴史文書館が取り組んでいく歴史文書の保存・活用の方向性を考えます。

※講演会冒頭で、共催団体の長岡郷土史研究会の長谷川健一会長が挨拶を行います。

※詳細は別紙チラシを参照ください。

問い合わせ：歴史文書館 田中  
TEL：0258-36-7832

# 第2回れきぶん講演会 (長岡郷土史研究会「秋の講演会」)

「れきしぶんしょ」って何？ 博物館、図書館との違いは？ 誰でも入っているの？  
歴史文書館の「？」(ハテナ)に田中館長がわかりやすくお答えします

## 「アーカイブ」って何だろう —長岡市歴史文書館がめざすもの—

日時

10月21日(土) 14:00 - 15:30(開場13:15)

講師

田中 洋史

(長岡市歴史文書館館長、長岡郷土史研究会会員、国立公文書館 認証アーキビスト、長岡造形大学非常勤講師)

会場

歴史文書館 1階 講座室

参加費

無料

定員

60人(先着)

申込

来館又は電話 0258-36-7832 にて

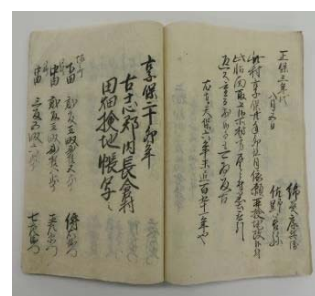
### ◆館内で開催中！(入場無料)

常設展「長倉村の古文書」

会期：10/3(火) - 10/25(水)

所蔵資料を紹介するミニ展示コーナー

今から426年前に作成された地名「長倉」の初見資料や、江戸時代の検地帳、年貢割付帳、村絵図を紹介します



れきしぶんしょかん  
長岡市歴史文書館

〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458-7

TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館日：日曜日、月曜日、祝日、12/29~1/3

[https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page\\_id=134](https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134)

※文書資料室は、令和5年7月1日に旧サンライフ長岡の建物に移転し、「長岡市歴史文書館」に名称を変更しました